

【ラベンダーバスケットの作り方】

- ①バスケット本体26本と取っ手4本がセットされているか、数えます。
- ②好きな色のリボンを選びます。リボンの長さは1m80cmくらいにしてください。
- ③花穂以外の、余計な葉や小さい花穂は根元に向かって茎をしごきながら取ります。
- ④バスケット本体用の花の花首をそろえ、花首から4cm位の茎の所を輪ゴムで縛り固定します。
- ⑤茎を曲げた時に輪ゴムが見えない位置で、花首から4~5cm位下の茎を短い方が固結びをして30cmくらいになるようにリボンで縛ります。
- ⑥一旦、リボンの上で数本茎を折り込み、作業しやすい長さ20cmくらいに茎を切ります。折りにくい時は爪で跡をつけながらやると折れやすいです。
- ⑦一番外側とすぐ内側の茎が切れないように気をつけながら折り、長い方のリボンでゆるめに茎を2本ずつ編み込んでいきます。8~9段くらいを、花束のようにフワッと広がるように編み込んでいきます。リボンは、上・下・上・下と交互に通していきます。
- ⑧編み終わりはリボン結びで仕上げます。取っ手をつけない方はここで終了してください。
- ⑨編み上がりのリボンの上から0.7cm~1cmあたりの茎を切ります。
- ⑩バスケット本体と取っ手用の材料を当ててバランスを見ながら茎を好きな長さに切ります。
- ⑪取っ手用に端にボンドをつけた花穂を2本ずつ本体の両側に差し込みます。
- ⑫取っ手の中央をリボン結びします。
- ⑬完成したら斜めになるように置き、取っ手部分に湯飲み等丸い物をはさみ、カビが生えたり虫がわからないよう、よく乾かします。

ラベンダーバスケットの作り方を動画にしました！

<https://youtu.be/hD44lAnOQis>

下記の二次元バーコードにアクセスしてください。

【用意する物】

- ・ラベンダー偶数本（26本）
- ・5~7mm幅のサテンリボン180cm
- ・ハサミ
- ・輪ゴム
- ・糸



※動画ではラベンダーの種類はラバンディン系（グロッソ）・7mm幅のリボンで作成しています。実際のラベンダーの種類やリボンの幅により、必要な本数や寸法は異なりますので適宜調整してください。